

令和6年度 保育所における自己点検・自己評価

※ 今年度の本園の保育・教育全般を総合的に評価し、次年度の保育計画に生かせる方向で記入をします。

〔記入方法〕

- ・A、B、C、Dの4段階評価です。該当する欄に○を付けます。
- ・項目ごとに、意見・改善策を記述します。

…評価…
 A：たいへんよい
 B：よい
 C：一部検討を要する
 D：改善を要する

◎ 保育の計画の編成と実施に関する評価

項目	内容	評価				意見・改善策
		A	B	C	D	
保育目標について	(1)保育目標の具現化に向け、乳幼児の実態を踏まえた重点目標を設定しているか。	○				<ul style="list-style-type: none"> ・保育目標については、各園児の発達段階や興味にどの程度具体的に対応しているかを、定期的に見直す仕組みの導入を検討している。 ・職員間での情報共有については、朝礼ノートの閲覧や申し送りを通じて進捗確認や意見交換を行うなど、工夫を取り入れている。
	(2)目標は、各施設や地域の特色を生かしているか。	○				
	(3)目標は、社会の要請や保護者の願いを反映しているか。	○				
	(4)目標は、前年度の反省を生かしているか。	○				
	(5)目標は、全職員で検討し、かつ共通理解を図っているか。	○				
保育について	(1)指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。	○				<ul style="list-style-type: none"> ・リズム遊びや外遊びなど、園独自の保育内容を反映した指導計画を策定している。 ・新園舎での保育が徐々に定着する中、引き続き園庭環境の改善点について職員間で意見を共有し、計画的に環境整備を進めていく。
	(2)保育所保育指針に基づく援助・支援を適切に行っているか。	○				
	(3)環境の構成を意識した保育や過程を常に工夫しているか。	○				
	(4)素材・用具を適切に活用しているか。	○				
	(5)評価結果を基に、保育の改善に努めているか。	○				
日時程	(1)1日の流れ(デイリープログラム等)は現行でよいか。			○		<ul style="list-style-type: none"> ・標準時間と短時間で登園時間が異なるため、職員配置や保育の流れに影響があり、調整や改善の検討が必要である。
行事について	(1)行事の種類や実施回数は適切か。	○				<ul style="list-style-type: none"> ・行事を通じて園児が心身ともに成長できるよう、一つひとつの行事を充実させ、園児の全面的な発達を支援していく。 ・保護者アンケートや地域アンケートを実施し、意見を園運営に反映できる体制づくりを進めていく。
	(2)行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。	○				
	(3)乳幼児の活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動にしているか。	○				
	(4)計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。	○				
	(5)保護者の願いや意見を取り入れているか。	○				

◎ 保育の計画の編成と実施を支える諸条件に関する評価

項目	内容	評価				意見・改善策	
		A	B	C	D		
経営・組織	分掌・体制	(1)能率的、合理的な運営組織になっているか。	○				<ul style="list-style-type: none"> ・適切な組織体制を維持するため、隨時、体制の改善や見直しを行っていく必要がある。 ・新主任の着任により、新たな体制が構築されつつあり、引き続き職員間で協力しながら安定した運営を目指していく。
		(2)職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。	○				
		(3)職員の配置は適材・適所か。	○				
		(4)係や仕事の分担・割り当ては適切か。	○				
	運営	(1)各種会議を適切かつ効率的に進めているか。	○				<ul style="list-style-type: none"> ・各種会議を円滑かつ適切に進行し、職員間の情報共有や課題の整理に努めた。今後も効率的で参加しやすい会議運営を心がけていく。
		(2)職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しまことなく施設の運営に関わっているか。	○				
		(3)打合せ回数、時間、内容は適切か。	○				
	年齢別・クラス経営	(1)年齢別・クラス目標は、保育目標や重点目標に年基づいて設定しているか。	○				<ul style="list-style-type: none"> ・保育計画が園児の実際の成長・発達状況に即しているかを定期的に確認し、必要に応じて見直しと改善を進めていく。
		(2)年齢別・クラス目標は、乳幼児の実態に即して設定しているか。	○				
		(3)年齢別・クラス目標に迫る短期・長期のねらいは適切に設定しているか。	○				
		(4)同年齢及び異年齢児間の効果的な活動の充実を図っているか。	○				
		(5)意義や趣旨を理解したチーム保育を行っているか。	○				
		(6)評価、資料（諸記録）を集積しているか。	○				
保健・安全指導	(1)年齢別・クラス経営に生かされるような具体的保健対策を講じているか。	○				<ul style="list-style-type: none"> ・公式LINEを活用し、一斉送信に加えて個別のやり取りも行うことで、保護者とのこまめなコミュニケーションが可能となった。 ・職員10名に胃腸炎症状が見られるなど、感染拡大に課題が生じた。今後は職員の健康管理に一層留意し、感染症予防体制を強化していく。 	
	(2)避難訓練・交通安全指導を、計画に基づいて適切に実施しているか。	○					
	(3)健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行っているか。	○					
	(4)乳幼児の安全確保のため、家庭・地域社会・関係機関等と連携を図っているか。	○					

項目	内容	評価				意見・改善策	
		A	B	C	D		
研究・研修	所内研究・研修	(1)研究主題は、保育目標の具現化につながるものであるか。	<input type="radio"/>				・オンライン研修が充実してきており、職員が時間や場所にとらわれず専門性を高める機会が増えている。
		(2)所内研修の計画・運営は適切か。	<input type="radio"/>				
		(3)研究の成果を日常の保育に生かし、乳幼児の育ちに反映させているか。	<input type="radio"/>				
		(4)研究の実践による乳幼児理解が深まりを見せていているか。	<input type="radio"/>				
	所外研究・研修	(1)各種研究会、研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。	<input type="radio"/>				・Zoom研修により研修内容の幅が広がり、職員の学びの機会が充実した。一方で、午睡時間内に実施したため時間の調整が難しく、今後は実施時間の工夫や調整方法の改善が課題となる。
		(2)各種研究会、研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。	<input type="radio"/>				
		(1)乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。	<input type="radio"/>				
		(2)公文書収受、発送、処理を適切に行っているか。	<input type="radio"/>				
情報について	(3)各表簿は、適切な時間・方法で作成・処理しているか。	<input type="radio"/>					・公式LINEは園長と副園長のやり取りに限定し、情報管理を徹底した。
	(1)施設内外・設備の安全点検を計画的に行っているか。	<input type="radio"/>					・園舎に不備が生じた際には速やかに点検し、必要に応じて修繕を行い、安全な環境の維持に努めた。 ・掲示板に感染状況を掲示し、保護者への情報提供を適切に行った。
	(2)遊具・用具等を、活用しやすいように整理・保管しているか。	<input type="radio"/>					
施設・設備	(3)不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。	<input type="radio"/>					
	(4)掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	<input type="radio"/>					
出納・経理	(1)各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	<input type="radio"/>					・適切に処理している。

項目	内容	評価				意見・改善策
		A	B	C	D	
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1)他施設等との年間交流計画は、保育目標や課題に添ったものになっているか。		○		
		(2)他施設等の幼児児童生徒と触れ合う中で、乳幼児が楽しく過ごし充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。			○	・保幼小連携に関する意見交換を行い、園児の就学に向けた支援や情報共有が円滑になり、スムーズな連携を図ることができた。
		(3)指導者どうしが、打合せや事前研修・合同研修を行い、互いの保育・教育に対しての理解を深め、援助について共通理解を図っているか。	○			・保幼小連携の一環として公開保育を実施し、幼児期および接続期の育ちに関する情報公開と共有を行うとともに、関係者間で意見交換を行い、連携の充実につなげた。
		(4)参観や保育・授業等に参加するなどして、幼稚園・小学校の教育を理解しているか。	○			
		(5)日常的に情報を交換し、それを交流活動に生かしているか。		○		
	家庭・地域社会との連携	(1)参観時間を制限せず、保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。	○			・看護学校の看護学生を年間を通して母性学実習で受け入れ、子育て支援の現場実践を伝えるとともに、学生が子育て家庭の実態に触れる機会を提供することができた。
		(2)保護者を含む地域の人材活用の時期・内容は適切か。	○			・ムーチーを地域に配布するなどの活動を通して、地域交流を深め、園と地域とのつながりを強めることができた。
		(3)(乳)幼児の興味や関心に基づいて地域社会・その他の施設と交流しているか。	○			
		(4)地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。	○			
開かれた保育所づくり	子育て支援の推進	(1)地域の子育てセンターとして、園庭や中庭、保育室等を開放しているか。	○			
		(2)地域に住む子どもどうし、あるいは親子が一緒に遊ぶことができるような場の設定を行っているか。	○			・子育て支援センター利用者からは「身近に安心して過ごせる場所があることが良い」との声が聞かれ、支援の意義が改めて確認できた。
		(3)「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。		○		・今後も子育て家庭にとってより良い支援が提供できるよう、行政との連携を強化していく。
		(4)職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。	○			
		(5)医療機関、児童相談所等の専門機関と連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供しているか。	○			
	情報の発信	(1)保育所だより・クラス通信、ホームページ等で施設の情報を発信しているか。	○			・ホームページで情報発信を行い、保護者や地域への周知を図った。今後は掲載内容をさらに充実させ、より分かりやすく有益な情報提供に努めていく。
		(2)行事や子育て支援事業等を、地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。	○			
	外部評価	(1)第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。	/	/	/	・外部評価を受け入れる体制を整備し、透明性の高い園運営と継続的な改善につなげていきたい。
		(2)地域や保護者の意見を施設運営に反映しているか。	○			